

関西大学グリークラブ OB 会 EAST 合唱団【練習報告】(全 3 ページ) 記載: 辻本 (41 期)

【日時】2019 年 5 月 25 日 (土) 13:30~16:50

【場所】国立オリンピック記念青少年総合センター: <https://nyc.niye.go.jp/category/access/>

【参加】T1: 仲村 T2: 玉山、辻本 B1: 松崎 B2: 村田、福家、阪田、反保 (敬称略 計 8 名)

【内容】

① GAMELAN (R.M.Shafer 作曲)

★発声用に冒頭~20 小節までを音とリズムを合わせました。尚、各段の 1 番上を B2、2 段目を B1、3 段目を T1、4 段目を T2 にうたっていたいただいています。その後またパートの入れ替えを行います。

・ガムラン音楽の音階として、C=dong,D=deng,F=dung,G=dang,B♭=ding のみで構成されています。また、伸ばすときはあくまで打楽器を口で表現 (口三味線の世界) していますので、母音を伸ばすのではなく、-ng の響きで伸ばします。従って、他パートの音との掛け合いや、響きで合わせることができないと成り立たない作品です。ご注意いただきたいのは、伸ばしている時に特に男声合唱あるあるで、アクセントがついた後に音を伸ばすと不思議とクレッシェンドをかけたくなりませんが、あくまで楽器を声にかえているだけですので、音は減衰することはあっても何もしない限り増幅されることはありませんので、クレッシェンドをかけないように注意してください。少しずつ歌える部分を増やしていきます。

参考音源: <https://m.youtube.com/watch?v=BaOZzsQqM8>

② Limu Limu Lima (S.Soderberg 編曲)

★30 小節から 74 小節にかけての、拍子の変化と他パートとのかけあいのポイントを練習しました。

- ・29 小節の全体が p で終わる部分から 30 小節は mf になり、曲の勢いが高まり始める部分ですので、場面転換をしっかり行うよう、mf で入ってきてください。
- ・31 小節目 2 拍目のテナー系の C# の音が少し決まりにくいようです。その小節の 2 拍目の裏で全体で A の和音が鳴っています。B1 の長 3 度上に入るよう、よく聴き合ってください。
- ・34~41 小節のクレッシェンド・デクレッシェンドがありますが、mp⇒ mf⇒ mp くらいのイメージをお願いします。
- ・34~41 小節の B2 のテヌートは長めというよりはややアクセント気味に位置付けてください。
- ・42~73 小節にかけて、T2 と B2 の楽譜に注目すると、テヌートの書いている音符が互いに交錯している (一部同じタイミングでもある) のがわかりますつまり、T2 が少しレガート気味に歌う部分 (例えば 45 小節の“limula”) の後に B2 がアクセント気味のテヌートで入ってくる (46 小節の“limula”) と、音楽の高揚感を引き出すように作られています。この点、気をつけて歌いましょう。
- ・58~73 小節にかけては、T1 のメロディの 3 度下を B1 がなぞるように歌います。3 拍子の中で 2 拍子を感じながら歌いますので、リズム感の統一はこの 2 パートで欲しいですが、音の量としては 3 度下の音もしっかり聞こえてほしいので、B1 は後ろに回る必要はありません。
- ・74 小節は、T1 と B1 が『Ah』に対して T2 と B2 は『ma』や『la』という有声子音を伴う音になります。しかし 74 小節の頭では G9 の和音が『a』の母音でなっていて欲しいので、子音を入れるタイミングは 1 拍目より少し前で早めに入れないと揃いません。宜しくお願いします。
- ・81 小節のテナー系の A# が決まりにくそうです。ここも B1 の長 3 度上に入るようにしてください。つい短 3 度上に入りたくなりがちで、和音が変わってしまいます。各自家で鍵盤があれば、和音をとりながら練習しておいてください。

③わが抒情詩（草野新平作詩 千原英喜作曲）

★49 小節から 82 小節までの音やリズムの変化する点を中心に縦の線を揃えて行きました。

- ・ 48 小節は pp で終わり、49 小節から mf でしっかり入ってくる場面転換を出してください。
- ・ 縦が 4 つ揃う場面ではリズムをしっかり揃えること、シンコーションの感覚（50 小節からの『どこかのーはてーで』）を適当ではなく全員で揃える意識を持って歌ってください。
- ・ 56～60 小節にかけて『みやこのまんなかかもしれないが』と、T1 のパートソロにベース系、T2 の順で言葉が合流する形になります。特に後から入ってくるパートはそこだけ浮き足立つようにしないよう気をつけて合流してください。必ずメロディを聞きましよう
- ・ 64 小節 1 拍目（『きよねんは』の前）は、63 小節 2 拍目から T1 以外のパートが音が動いて G のコードがなるようになっていきますので、低い音ですが、よく聴き合ってください。
- ・ 65～『きよねんは』の部分は f で作者の思い入れが一番強い部分かも知れませんが、ニュアンスは皆さんイメージできていますが、前回しっかり 8 分休符を入れてその前の音符を短めと言い過ぎたので、かなりブツ切れに聞こえてしまいました。8 分休符の空け方はいいと思いますので、その前の 4 分音符をテヌート気味に歌ってみてください。
- ・ 71 小節からのデミネンドは、mp くらいまでをイメージしてください。その後はレガートをお願いします。
- ・ 75 小節 2 拍目『妙ちきりん』は p にしっかり落とし、次の T1 パートソロは mf で変化をつけてください。
- ・ 80～82 小節にかけての『a』のオブリガードは必ず正確に同じタイミングで音が変わるように注意してください。

④ 夜もすがら（鴨長明 作詩 千原英喜 作曲）

★1 番（冒頭～18 小節）中心に音の変わり方、子音の入れ方、和音の変化を確認、練習しました。

- ・ 全体的に宗教曲のような、厳かなイメージを一貫して表現できればいいと思います。
- ・ 15 小節テナー系の『ありあけのつき』の入りが遅れたり早過ぎたりしないよう注意してください。

⑤ 雨二モマケズ（宮沢賢治 作詩 千原英喜 作曲）

★練習番号 8（76 小節）～11（107 小節）までの音取りと歌詞つけを行いました。

【次回練習日】2019 年 06 月 08 日（土）18:00～20:30 神田さくら館

※大変申し訳ございませんが、次回練習は辻本は個人的予定のため、欠席します。宜しくお願いします。

【練習予定】

- ① Limu Limu Lima : 74～最後まで和音の変化の確認をお願いします。
- ② わが抒情詩 : 4 番（83～83 小節）の部分を重点的にダイナミクスや 4 パートの縦線の精度を高めていきます。
- ③ 雨二モマケズ : 練習番号 12～16（109～159 小節）までを音取りと歌詞つけを行います。

【楽譜】下記のもの全て用意だけをお願いします。

<OB 法関 関大単独ステージ 千原英喜作品集>

- ① 夜もすがら（千原英喜 作曲 鴨 長明 作詩）
- ② わが抒情詩（千原英喜 作曲 草野心平 作詩）
- ③ みやこわすれ（千原英喜 作曲 野呂 昶 作詩）
- ④ 雨二モマケズ（千原英喜 作曲 宮澤賢治 作詩）

<東京都合唱祭演奏予定曲>

- ⑤ Limu Limu Lima(S.Soderberg 編曲)
- ⑥ わが抒情詩(千原英喜 作曲 草野心平 作詩)

<発声練習用>

- ⑦ GAMELAN(R.M.Schafer 作曲)

【上記以後の練習日程予定】

国立オリンピック記念青少年総合センターアクセス：<https://nyc.niye.go.jp/category/access/>

神田さくら館アクセス：<https://www.city.chiyoda.lg.jp/shisetsu/annai/022.html>

昌平童夢館アクセス：<https://www.city.chiyoda.lg.jp/shisetsu/annai/020.html>

綱島地区センターアクセス：<http://www.kouhoku-ksk.or.jp/tsunashima/>

2019年06月15日(土) 18:00~20:30 神田さくら館

2019年06月22日(土) 13:30~17:00 オリセン 36

2019年06月29日(土) 13:30~17:00 オリセン 12

2019年07月06日(土) 09:30~11:00 関大東京センター (東京都合唱祭前練習)

12:05 新宿文化センター集合

14:06 出演 (Fグループ)

17:00 総会 (がんこ新宿山野愛子邸)

以上です。